

## 平成 29 年度千葉県女子サッカー選手権大会 実施要項

1. 主 催 (公社)千葉県サッカー協会
2. 主 管 (公社)千葉県サッカー協会女子委員会
3. 期 日 平成 29 年 7 月 2 日、16 日、23 日、30 日、8 月 6 日  
(但し、参加チーム数により日程変更の場合あり。別途行われる代表者会議で最終決定とする。)
4. 会 場 東総運動場、スポレクパーク 他
5. 参加資格
  - (1) (公財)日本サッカー協会に登録された団体(チーム)であること。
  - (2) ① 上記(1)の団体に大会参加申込締切日(平成 29 年 6 月 26 日)までに登録された、2005 年(平成 17 年)4 月 1 日以前に生まれた選手であること。ただし、小学生は出場できない。また、中学生のみのチームの大会参加申し込みは不可とする。
  - ② (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手は下記チーム登録種別区分のとおりとする。
    - 1) 参加チームの種別区分が「Lリーグ・一般・大学」の場合  
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」のチームから選手を参加させることができる。
    - 2) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校生)」の場合  
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ(中学生)」のチームから選手を参加させることができる。※ 但し、予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームで再び同一大会に参加申込することはできない。
  - (3) 指定期日までに参加費が入金されていること。
  - (4) 外国籍選手は 5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
  - (5) 選手は、スポーツ傷害保険に加入していること。
  - (6) 参加資格に違反し、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。
  - (7) 試合会場にはカード式選手証または電子選手証をカラーでプリントアウトしたものを持参すること。持参しない選手は出場できない。
6. 競技方法
  - (1) フックアウト方式とする。ただし、3 位決定戦は行わない。
  - (2) 試合時間は 80 分とし、インターバルは 10 分以内とする。
  - (3) 同点の場合は PK 戦により勝利チームを決定する。ただし、準決勝及び決勝は 20 分間の延長戦を行い、勝敗が決しないときは PK 戦により勝利チームを決定する。
  - (4) JFA の熱中症対策ガイドラインに従い、当日の状況により飲水タイムまたは Cooling Break を採用する。なお、いずれを採用するかは、主審及び大会本部の協議により適用する。
7. 競技規則
  - (1) 2016/17 年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に準ずる。
  - (2) 競技に使用するボールは、(公財)日本サッカー協会検定球(5 号球)とする。
  - (3) 大会登録選手 25 名の中から、メンバー票により最大 9 名までの交代要員を含む 20 名を通告し、交代要員 9 名のうち 5 名までが交代用紙の提出及び主審の許可を得て交代することができる。なお、再交代は適用しない。
  - (4) 本大会期間中、2 回の警告を受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。本大会において、退場を命ぜられた選手は次の 1 試合に出場できない。それ以降の処置については(公社)千葉県サッカー協会規律・フェアプレー委員会において決定する。
  - (5) 試合を棄権した場合は、当該チームを不戦敗とする。
8. 審判員
  - (1) 審判委員会からの派遣審判員により行う。
  - (2) 派遣審判員には、2 試合目より各チーム 1 試合 3,500 円を支払う。
9. マネージャーミーティング
  - (1) 試合開始 70 分前に大会本部にて大会役員、審判員、対戦チーム監督によるマネージャーミーティングを行う。やむを得ず監督が出席できない場合のみ、チーム代表者または連絡責任者の代理出席を認める。
  - (2) 監督はメンバー票、選手証、ユニフォーム正副 2 種類(写真不可)を持参する。
10. ユニフォーム
  - (1) 基本色の異なるユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)を 2 種類用意し、試合会場へ持参すること。
  - (2) ゴールキーパーについても(1)に基づき準備し、フィールドプレーヤーとは確実に区別する。
  - (3) ユニフォームには必ず背番号をつけること。併せて胸番号・腰番号をつけることが望ましい。その場合、必ず同一の番号をつけること。番号が違う場合は背番号を優先し、ショーツの番号は布等で縫い合わせること。

- (4) 背番号のない選手は、試合に出場することができない。なお、背番号は 99 までの正数とする。
- (5) インナーについては、シャツは袖の主たる色と同じ色、ショーツは主たる色と同じ色とする。
- (6) ストッキングの外部にテープ・サポーターまたは同様な材質のものを着用する場合は、ストッキングの着用部分の色と同色とする。
- (7) メンバー表に GK が 1 名しか登録されていない場合のサブ GK の取り扱いについては、以下の優先順位に従って行うこととする。ただし、本規定は本大会のみのローカルルールとする。  
なお、②～③については、試合中の怪我や退場により GK がなくなった場合にのみ適用 する。
  - ① 交代する選手の背番号の GK ユニフォームを準備する。  
⇒メンバー票の位置欄に GK であることを明記すること。
  - ② 先発 GK のサブユニフォームを使用する。ただし、両 FP および相手 GK の色と重ならないこと。  
⇒マネージャーミーティングでその旨を申し出、了承を得ることとする。
  - ③ 先発 GK のユニフォームを使用する。  
⇒マネージャーミーティングでその旨を申し出、了承を得ることとする。

#### 11. 表彰

- (1) 優勝チームには、優勝カップ及び賞状、準優勝チームには賞状を授与する。  
なお、本大会の優勝チームには、第 39 回関東女子サッカー選手権大会兼全日本女子サッカー選手権大会関東予選大会に、千葉県代表として出場する権利が与えられる。
- (2) 優勝チームが出場を辞退した場合は、次点チームに権利を移譲する。

#### 12. 参加申込

- (1) 本大会への参加申し込みは、指定期日までに参加申込書を以下のメールアドレスへ送信し、指定期日までの参加費の振り込みをもって完了とする。  
送信先メールアドレス: [oikawa@gm.plala.or.jp](mailto:oikawa@gm.plala.or.jp) / 指定期日: 平成 29 年 5 月 24 日 (水)
- (2) 参加申し込み後、以下の期日までに Kickoff サイトの大会エントリーシステムにて選手およびスタッフのエントリーを行うこと。  
エントリー期限: 平成 29 年 6 月 26 日 (月)
- (3) エントリー期限後のエントリー内容の変更は不可とする。

#### 13. 参加費

- (1) 1 チーム 15,000 円とする。(初戦審判派遣費を含む)
- (2) 参加費は、以下の口座へ 必ずチーム名で振り込み願います。  
千葉銀行長洲支店 普通預金 3112747  
公益社団法人 千葉県サッカー協会 登録 会長 青木克己  
※ 振込期限は 平成 29 年 5 月 24 日 (水)までとする。  
※ この他、2 試合目以降 1 チーム 3,500 円の審判派遣費を負担願います。

#### 14. その他

- (1) 以下の日程で代表者会議及び組み合わせ抽選を行いますので、チーム代表者 1 名の出席をお願いします。  
なお、昨年度優勝および準優勝のチームはシードとする。  
日時:平成 29 年 5 月 27 日(土)18 時 30 分～20 時 00 分  
会場:県立幕張総合高校 会議室
- (2) ベンチ入り可能人数は、大会エントリーシステムで登録した選手およびスタッフ(監督を含む)のうち、交代要員 9 名までと、スタッフ(監督を含む)5 名までの計 14 名までとする。
- (3) 5.参加資格(2)②のチームにおいて、エントリーしたチームの監督およびスタッフは、同一クラブ内でエントリーした他のチームの監督およびスタッフとして登録することは出来ない。
- (4) 落雷について
  - 落雷の予兆があった場合は、速やかに大会本部の指示に従う。原則として試合をさせることを優先するが、安全・健康を最優先し試合の中断・中止・延期等も有り得ることを確認しておく。
  - 落雷の確認時に大会本部の判断として、開始前は最大 30 分待機させることが出来る。既に試合が始まっている場合は同じく大会本部の判断で中断の旨を主審に伝え、主審の権限にてその場で試合を中断させ、再開までに最大 30 分待機をすることが出来る。どちらも 30 分が経過した場合、主審・対戦チームの代表者・大会本部の協議(準決勝以降は MC を含む)により中止・延期等の決定を行う。この場合、大会本部の判断が優先されるが、中止・延期の決定は主審によって行われる。
  - 試合の中断時間が 30 分を超えた場合、試合時間が 80 分の 2/3 の 54 分を経過しており、かつ一方のチームがリードしている場合はその試合は成立したものとす。  
試合時間が 80 分の 2/3 に満たない場合は再試合とし、試合時間が 54 分経過しているが同点の場合は原則として主審によるコイントスで決定する。
  - 再試合については中止試合当日にチーム代表者・大会本部による協議にて決定する。  
再試合・延期等で試合日程に変更があった場合、会場・審判については大会事務局及び当該チームで協力して確保する。